



2020年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年5月11日

上場会社名 オプテックスグループ株式会社
 コード番号 6914 URL <https://www.optexgroup.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長兼CEO (氏名) 小國 勇

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役兼CFO (氏名) 東 晃

TEL 077-527-9861

四半期報告書提出予定日 2020年5月15日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第1四半期の連結業績(2020年1月1日～2020年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第1四半期	8,801	5.2	555	24.2	604	14.2	356	28.7
2019年12月期第1四半期	9,285	5.7	732	49.9	704	46.3	499	38.5

(注) 包括利益 2020年12月期第1四半期 84百万円 (%) 2019年12月期第1四半期 620百万円 (16.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第1四半期	9.85	9.82
2019年12月期第1四半期	13.58	13.55

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年12月期第1四半期	43,150	31,758	73.2
2019年12月期	43,967	32,372	73.2

(参考) 自己資本 2020年12月期第1四半期 31,577百万円 2019年12月期 32,203百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期		17.50		15.00	32.50
2020年12月期					
2020年12月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

2019年12月期 第2四半期末配当金の内訳 普通配当15円00銭 記念配当2円50銭

3. 2020年12月期の連結業績予想(2020年1月1日～2020年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
第2四半期(累計) 通期								

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年12月期1Q	37,735,784 株	2019年12月期	37,735,784 株
期末自己株式数	2020年12月期1Q	1,595,560 株	2019年12月期	1,595,324 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年12月期1Q	36,140,375 株	2019年12月期1Q	36,794,091 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・業績予測及び配当予想につきましては、新型コロナウイルスの影響により現段階において合理的に算定することが困難な状況であることから、未定とさせていただきます。算定が可能となった時点で改めて公表させていただきます。
- ・決算補足説明資料につきましては、決算発表後一週間以内に当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、「ベンチャースピリット溢れる企業集団を目指す。」を企業理念とし、自らの行動を革新し、新しい事業創出に挑戦することで、世の中の発展に貢献することを経営の基本方針としております。各業界におけるグローバルニッチNo.1カンパニーを目指す企業グループとして、更なる成長を目指してまいります。本年度の重点施策としましては、「持株会社としてのあるべき姿と役割を明確にし、グループシナジーを創出」「収益構造の回復と継続的成長のための事業戦略実行と新規事業育成」「一人当たり生産性の向上」の3点を強力に推し進め、更なる企業価値の向上を図っております。

しかしながら、当第1四半期連結累計期間は、新型コロナウイルス感染症の世界的大流行の影響で経済活動が停滞したこと等により、SS事業及びFA事業が伸び悩んだ結果、売上高は88億1百万円と前年同期に比べ5.2%の減収となりました。利益面につきましても、グループ全体で生産性向上活動や経費削減に努めたものの、売上総利益の減少により、営業利益は5億55百万円（前年同期比24.2%減）、経常利益は6億4百万円（前年同期比14.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億56百万円（前年同期比28.7%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① SS事業

当社グループの主力事業であるSS事業は、売上高46億95百万円（前年同期比5.9%減）、営業利益は3億49百万円（前年同期比12.3%減）となりました。

防犯関連につきましては、売上高は32億21百万円（前年同期比3.3%減）となりました。国内におきましては、警備会社向け及び大型重要施設向けの販売等が堅調に推移した結果、前年同期実績を上回りました。一方、海外におきましては、米国の子会社及びヨーロッパでの屋外用センサーの販売が伸び悩んだ結果、前年同期実績を下回りました。

自動ドア関連につきましては、国内外共に販売が伸び悩んだ結果、売上高は10億41百万円（前年同期比4.3%減）となりました。

② FA事業

FA事業は、国内及び中国では、食品業界等への販売が堅調に推移いたしましたが、ヨーロッパでの販売が大幅に減少した結果、売上高は15億62百万円（前年同期比11.0%減）、営業利益は1億6百万円（前年同期比37.9%減）となりました。

③ MVL事業

MVL事業は、ヨーロッパでの販売が伸び悩んだものの、国内及びアジアでは5G関連投資向けの販売が拡大した結果、売上高は23億25百万円（前年同期比0.9%増）、営業利益は1億52百万円（前年同期比3.5%減）となりました。

④ EMS事業

EMS事業における外部顧客への売上高は、生産受託案件の減少により98百万円（前年同期比14.5%減）となりました。また、グループ内製品の製造量が大幅に減少した結果、61百万円の営業損失（前年同期は22百万円の損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は431億50百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億16百万円減少しました。

流動資産は293億14百万円となり、7億13百万円減少しました。これは主に、未収還付法人税等が1億27百万円増加したものの、売上高の減少により受取手形及び売掛金が6億31百万円、商品及び製品等のたな卸資産が1億15百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定資産は138億36百万円となり、1億3百万円減少しました。これは主に、子会社における新社屋建設に伴い建設仮勘定等の有形固定資産が53百万円増加したものの、投資有価証券等の投資その他の資産が1億4百万円、償却等によりのれんや顧客関係資産等の無形固定資産が52百万円、それぞれ減少したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は113億91百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億3百万円減少しました。これは主に、支払手形及び買掛金が1億39百万円増加したものの、未払法人税等が2億30百万円、その他の固定負債が61百万円それぞれ減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は317億58百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億13百万円減少しました。これは主に、為替換算調整勘定が3億29百万円、利益剰余金が1億86百万円それぞれ減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績は、F A事業及びM V L事業のヨーロッパ向け販売において新型コロナウイルス感染症の拡大による影響が顕在化し、想定を下回る水準で推移いたしました。

当連結会計年度の業績見通しについては、ヨーロッパ地域の販売割合が高いS S事業防犯関連等へ影響が拡大することが懸念されるものの、その影響度合いを合理的に算定することが困難な状況であります。従いまして、2020年2月14日に公表いたしました業績予想及び配当予想を一旦取り下げ、未定とさせていただき、算定が可能となった時点で改めて公表させていただきます。詳細につきましては、本日(2020年5月11日)公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,396	12,450
受取手形及び売掛金	8,700	8,068
有価証券	479	409
商品及び製品	3,954	3,603
仕掛品	561	667
原材料及び貯蔵品	2,702	2,831
未収還付法人税等	194	321
その他	1,064	988
貸倒引当金	△26	△27
流動資産合計	30,027	29,314
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,172	2,103
機械装置及び運搬具(純額)	249	246
工具、器具及び備品(純額)	808	783
土地	2,343	2,342
建設仮勘定	219	369
有形固定資産合計	5,792	5,845
無形固定資産		
特許権	531	509
商標権	574	553
顧客関係資産	969	904
のれん	1,141	1,145
その他	612	663
無形固定資産合計	3,829	3,777
投資その他の資産		
投資有価証券	2,241	2,220
長期貸付金	33	29
繰延税金資産	1,312	1,314
その他	763	682
貸倒引当金	△33	△34
投資その他の資産合計	4,317	4,213
固定資産合計	13,939	13,836
資産合計	43,967	43,150

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,754	1,893
短期借入金	2,082	2,079
1年内返済予定の長期借入金	1,286	1,282
未払金	917	923
未払法人税等	509	278
賞与引当金	435	427
その他	1,080	1,072
流動負債合計	8,066	7,956
固定負債		
長期借入金	433	432
繰延税金負債	827	790
再評価に係る繰延税金負債	22	22
退職給付に係る負債	1,248	1,252
役員退職慰労引当金	145	147
その他	852	790
固定負債合計	3,528	3,435
負債合計	11,595	11,391
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,798	2,798
資本剰余金	7,595	7,595
利益剰余金	24,560	24,374
自己株式	△2,635	△2,636
株主資本合計	32,318	32,132
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	59	△52
土地再評価差額金	△5	△5
為替換算調整勘定	△128	△457
退職給付に係る調整累計額	△41	△39
その他の包括利益累計額合計	△115	△554
新株予約権	160	174
非支配株主持分	8	7
純資産合計	32,372	31,758
負債純資産合計	43,967	43,150

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
売上高	9,285	8,801
売上原価	4,230	4,033
売上総利益	5,054	4,767
販売費及び一般管理費	4,321	4,212
営業利益	732	555
営業外収益		
受取利息	10	7
受取配当金	5	6
投資有価証券売却益	1	—
投資事業組合運用益	1	1
為替差益	—	31
受取賃貸料	5	4
持分法による投資利益	0	—
保険返戻金	0	—
その他	13	25
営業外収益合計	38	77
営業外費用		
支払利息	4	2
売上割引	6	5
為替差損	52	—
投資有価証券評価損	—	2
賃貸費用	2	3
持分法による投資損失	—	10
その他	1	4
営業外費用合計	66	28
経常利益	704	604
特別利益		
固定資産売却益	1	0
特別利益合計	1	0
特別損失		
固定資産除売却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	705	604
法人税、住民税及び事業税	195	244
法人税等調整額	9	5
法人税等合計	205	249
四半期純利益	499	355
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	0	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益	499	356

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
四半期純利益	499	355
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	46	△112
為替換算調整勘定	74	△329
退職給付に係る調整額	△0	1
その他の包括利益合計	120	△439
四半期包括利益	620	△84
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	619	△83
非支配株主に係る四半期包括利益	0	△0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	SS事業	FA事業	MVL 事業	EMS 事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	4,989	1,755	2,305	115	9,165	119	9,285	—	9,285
セグメント間の内部売上高又は振替高	34	0	1	2,022	2,059	5	2,064	△2,064	—
計	5,024	1,756	2,307	2,137	11,225	124	11,349	△2,064	9,285
セグメント利益又は損失(△)	398	172	158	△22	706	△12	693	38	732

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業であり、ソフトウェア開発及びスポーツクラブの運営等の事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額38百万円には、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	SS事業	FA事業	MVL 事業	EMS 事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	4,695	1,562	2,325	98	8,681	119	8,801	—	8,801
セグメント間の内部売上高又は振替高	24	3	7	1,581	1,616	7	1,624	△1,624	—
計	4,720	1,565	2,333	1,679	10,298	126	10,425	△1,624	8,801
セグメント利益又は損失(△)	349	106	152	△61	546	△5	540	14	555

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業であり、ソフトウェア開発及びスポーツクラブの運営等の事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額14百万円には、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。